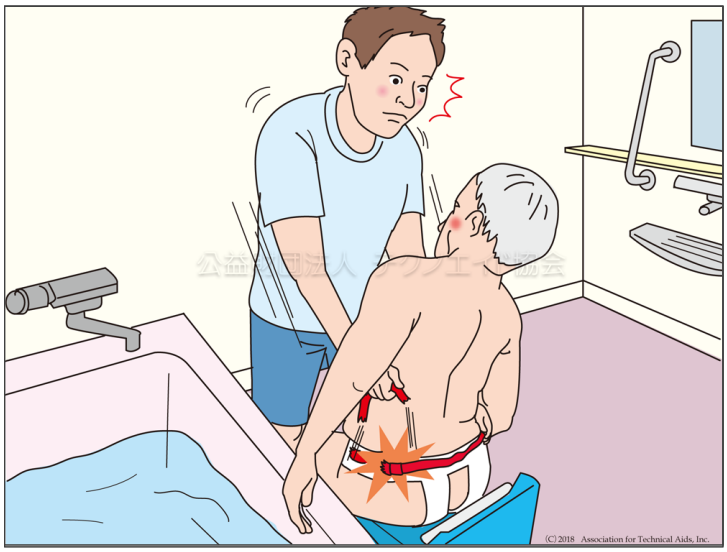
Case：348

# 介助動作中に入浴用介助ベルトが破断してしまう

## 場面の説明

入浴ベルトを使って入浴介助中、浴槽からの立ち上がりを助けようと介助ベルトを持ち上げた時、ベルトが破断した。




| | |
|---|---|
| 利用シーン | 入浴 |
| 主な利用場所 | 浴室・脱衣所 |
| 介護保険の種目 | 入浴補助用具 |
| 分類コード (CCTA95) | 123624 (簡易リフト) |
| 介護テクノロジー | ー |
| 二次元バーコード | |

## 解説

ナイロンやポリエステルなどの生地製品の場合、経年劣化が必ず起こります。特に使用状況や保管状況によって、破断することがあります。特に持ち上げ介助等の誤った使用方法により破断リスクは高くなります。それぞれの福祉用具の耐用年数を基本とし、なお定期的に生地や縫い目の劣化状況を評価する必要があります。

## 参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：間違った持ち上げ介助をおこなった
モノ：もともと、生地製品は劣化しやすかった
環境：保管状況に問題が潜んでいる可能性があった
管理：定期的に劣化の評価ができていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.